

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 30年 7月 27日 (14:00～15:00)
1. 初期支援(はじめのかかわり)	メンバー	11人

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	11人	0人	0人	12人

前回の改善計画

- 利用者の情報を多く得る為、ケアマネジャーとケアワーカーまたは看護師が事前に訪問し、多職種の視点から情報を得る。
- 家族との関わりが少ない場合は、会う機会があった時に積極的に情報交換、交流を図り関わりを持てるよう努める。
- 小規模のサービスについては、実際に利用開始してから理解できる部分もある為、利用開始してからも説明や情報提供を継続する。

前回の改善計画に対する取組み結果

- ケアマネジャーの他、管理者・介護職員も事前訪問に同行し、より多くの情報を得られるよう努めた。看護師については、医療的に必要性の高い方がおられなかった為、同行はしなかった。
- 電話連絡を多く取ることで、家族や介護者とより密に情報の共有ができた。
- サービス利用について、どのような利用方法があるのか本人の状況に合わせたサービス利用情報を説明し、サービス変更を行なうことができた。

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	2	10	0	0	12
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	4	8	0	0	12
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか?	7	5	0	0	12
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	4	8	0	0	12

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- 利用開始前に、事前の資料やケアマネージャからの情報で共有できている。
- 本人が慣れていない時期には、安心して利用してもらえるよう通いの席等も配慮し、積極的な声掛けや見守り等行なうよう努めた。
- 送迎・訪問時に家族や介護者がいる場合に、自宅での様子やセンターでの様子等情報共有し、関係作りに努めた。

できていない点

200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること

- 事前情報等で確認しているが、事前の情報量が少なく利用開始してから分かる情報もある。
- 介護者が不在の為、直接コンタクトが取れない方もいる。
- 家族の希望等が中心の支援になっており、本人の希望等にあまり対応できていないこともある。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

- 事前の情報について、アセスメント以外の情報(病歴・生活歴等)も確認し、利用開始後の情報も含めて、スタッフ間で共有していく。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 30年 7月 27日 (14:00~15:00)
2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)	メンバー	11人

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	5人	6人	0人	12人

前回の改善計画

- ミーティング時、各自が知っていた「～したい」情報を共有し、どのように実行するか検討していく。
○情報を共有化することで日々の関わりの中で「～したい」を意識し、すぐに取り掛かれることから実践していく。

前回の改善計画に対する取組み結果

- 各利用者から「～したいこと」を聞き、リスト化することができた。すぐに取り掛かれることから実行している。

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標(ゴール)」がわかっていますか?	1	7	4	0	12
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	1	9	2	0	12
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	1	5	6	0	12
④	実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	1	8	3	0	12

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- 小規模プランにて、本人の目標の把握ができている。
○日々の会話からしたいことや、興味のある事を聞き出せるよう関わり、家族からも情報収集を行なっている。
○情報の共有化にて目標や「～したい」の把握をし日々の関わりの中で実践を行ない内容確認等している。

できていない点

200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること

- 本人の「～したい」ことのリスト化はしたが、具体的な計画を立てて実行に移すまでに至らなかった。
○日々の業務を優先してしまい、本人の「～したい」の内容を考え実現できた方は少なかった。遠方外出等時間に余裕がない。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

- 本人の「～したい」ことについて、家族の協力と理解を得る為、説明し実行していく。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 30年 7月 27日 (14:00~15:00)
3. 日常生活の支援	メンバー	11人

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	9人	1人	0人	12人

前回の改善計画	<p>○家族との関係性を築きながら細かい情報を収集・把握に努め、小さな変化でも記録し情報共有し対応していく。</p> <p>○日々の関わりの中で、生活歴や今までの暮らし方、人間関係、近所の関わりなど多くの情報を得る中で、本人の考え方や思いを感じ取る様に行く。</p>
前回の改善計画に対する取組み結果	<p>○小さな変化や関わりの中で得た情報を共有し、必要時にはサービス変更等行ない対応した。</p>

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	1	2	9	0	12
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	7	5	0	0	12
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	1	8	3	0	12
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	9	2	1	0	12
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	5	6	1	0	12

出来ている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>○毎月のミーティング時に、個別のケース検討を行ない、利用者個々の状況・状態に合わせた援助はできていた。</p> <p>○気持ちや体調の変化等必要時には、その都度スタッフ間で共有し迅速な対応を心がけた。</p> <p>○体調の変化があった場合には看護に報告、必要に応じて受診につなげたり、関係機関に報告相談できている。</p>	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>○家族とゆっくり話す時間がすべての方に対して作れず、生活環境を理解するために以前の暮らし方が10個以上情報収集できていない方もいる。</p> <p>○本人の思いより家族の思いに重点が置かれた支援の検討になってしまいがちの為、本人の声にならない声をすべての方に対して把握できていない。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>○以前の暮らし方が10個以上把握できるよう、事前情報シート等にリストを作成し、把握できるようにする。</p> <p>○本人の声にならない声を把握するため、家族からの意見や情報を取り入れ、言語化していく。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 30年 7月 27日 (14:00～15:00)
4. 地域での暮らしの支援	メンバー	11人

◆ 前回の改善計画に対する取り組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？	1人	8人	3人	0人	12人

前回の改善計画
○地域包括支援センターやコミュニティセンター、民生委員等から地域の資源について情報を得て、必要な資源を活用出来るようにしていく。 ○センターの地域交流スペースを活用し、利用者と地域の方々が気軽に交流出来るように、取り組みを始めている所でありこれからも継続
前回の改善計画に対する取り組み結果
○地域の資源については、情報を得ており、必要な方へは活用している。 ○利用者や地域の方々が交流できるよう、取り組みを継続していく。

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか？	1	7	4	0	12
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか？	3	5	4	0	12
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか？	1	8	3	0	12
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか？	1	1	10	0	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
○本人の自宅での様子や、生活スタイルについては、本人や家族との関わりから情報を得ている。 ○家族にも役割を持ってもらうことで、本人と家族との関係が切れないよう支援を検討している。 ○送迎中等、近所の方とお会いした際に、ご本人と会話をされることもあり、地域との関わりができています。 ○地域資源等把握できている。必要な方には情報提供行ない、活用している。	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
○家族から本人の過ごし方について情報を得ることはできるが、どうしてもサービス利用時間中に着目してしまい、自宅での生活の把握が不足している。 ○地域資源や特性を把握しきれないため、民生委員等の地域資源の活用ができていない。(地域資源がどれだけ必要かわからない)	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
○地域の資源等を把握するために、資料や情報等収集し把握する。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 30年 7月 27日 (14:00~15:00)
5. 多機能性ある柔軟な支援	メンバー	11人

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	10人	0人	0人	12人

前回の改善計画	<p>○サービス利用前から関わってきた地域との繋がりを継続できるように支援する。</p> <p>○本人の体調変化がみられた際は、ケアマネ、当日リーダーが中心となり、援助内容変更の必要性について話し合いニーズに合った支援が出来るよう継続して行く。</p>
前回の改善計画に対する取組み結果	<p>○訪問・送迎時、本人と地域の方との関わりの機会を挨拶や、会話を通じて継続している。</p> <p>○体調変化がみられた際には、ケアマネージャーや当日リーダーが中心となり、援助内容等変更の必要性を検討し、ニーズに合わせた支援ができた。</p>

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	2	8	2	0	12
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	5	5	2	0	12
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	5	6	1	0	12
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	6	5	1	0	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>○地域資源として、必要に応じて民間の配食サービスやマッサージ・リハビリを取り入れている。</p> <p>○多様な地域のボランティアの方々に来ていただき、地域との繋がりを意識して関わっている。</p> <p>○本人や家族の状況に応じて、臨機応変に予定を切り替えて支援できている。</p>	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>○本人と地域との繋がりを把握しきれていないため、地域の資源を十分に活用できていない。</p> <p>○小規模のサービスで補えている方が多くいるが、地域資源も利用されている方もいる。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>○家族・利用者に対して、どのような地域の資源があるのか、地域資源等の情報提供を行ない、必要があれば活用して頂けるようにする。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 30年 7月 30日 (14:00~15:00)
6. 連携・協働	メンバー	10人

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	4人	8人	0人	0人	12人

前回の改善計画	<p>○キッズルームの活用法に関しては、夏休みイベントで近隣の子どもたちが事業所に寄ってもらえるようになった。継続して来てもらえるよう検討していく。</p> <p>○地域の方にセンターを知って頂くという意味で、まちのねとして多様な方々を対象としたイベントを企画して行く。</p>
前回の改善計画に対する取組み結果	<p>○キッズルームについては、イベントを行ない、近隣の子供達より事業所に来ていただいている。</p> <p>○まちのね等イベントを企画・実行し地域の方に事業所へ来ていただいている。</p>

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?	4	4	0	4	12
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	2	3	2	5	12
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?	2	4	2	4	12
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	2	10	0	0	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>○必要に応じて、サービス担当者会議を実施し、支援内容を検討できている。</p> <p>○脳トレ(登の会)やまちのねキッズで、高齢者や子供がセンターを訪れている。</p> <p>○夏休みイベントから近隣の子供達が事業所に寄り、利用者と会話をしたり、活動を一緒にできていることがあった。</p>	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>○対象者が管理者や担当者等限られてるため、スタッフ全員が参加できていない。</p> <p>○地域の活動、イベントへの参加は特定の人だけになってしまっている。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>○地域の活動・イベントへの参加を出来るだけ多くの職員に参加ができるよう配慮する。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 30年 7月 30日 (14:00～15:00)
7. 運営	メンバー	10人

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	7人	3人	0人	12人

前回の改善計画
○行事等のアンケートや利用者、家族、介護者から頂いた意見を今後の運営に反映できるように、話し合う機会を多く設ける。 ○地域交流スペースに来られた方や、ボランティア等で来られた方々、訪問時にお会いする地域の方々と会話する中で意見要望を伺えるよう関わる。
前回の改善計画に対する取組み結果
○地域の方・利用者・家族から頂いた意見や、要望を話し合う機会を持つことができた。 ○地域交流スペースに来られた方や、ボランティア等で来られた方々、訪問時にお会いする地域の方々と会話することはできたが、意見や要望を伺うことはできなかった。

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができているか?	1	6	5	0	12
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	2	10	0	0	12
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1	7	4	0	12
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	2	8	1	1	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
○事業所のあり方については話し合いはあり、運営に反映できるよう話し合う機会を設けている。 ○利用者・家族への満足度調査を実施し、率直な意見をいただいている。 ○ともしび作品の作成については、地域のボランティアの方々と協力して作品を作っている。センター行事において、作品展示等地域の方々から協力いただき、センター内に展示させていただいている。 ○行事やまちのねを開催し、事業所を知ってもらったり、情報や知識をお伝えする取組みが定期的に行なっている。	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
○行事等で来られた地域の方より、直接意見を伺えるような関わりができていない。 ○地域の方が何でも言えるような関係までは至っていないため、地域の方からの要望を聞き反映するまではできていない。 ○地域の方々と交流する機会は増えているが、積極的に意見等を聞くことができていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
○利用者・家族へのアンケートの内容や回数を検討し、より多くの意見や要望を聞き出し、運営に反映できるようにしていく。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日

平成 30年 7月 30日 (14:00~15:00)

8. 質を向上するための取組み

メンバー

10人

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	6人	2人	2人	12人

前回の改善計画

- どのような研修があるのか周知し、把握する。また、多くの職員が研修に参加出来るように人選する。
○運営推進会議等に管理者以外の職員も参加できる機会を設ける。

前回の改善計画に対する取組み結果

- どのような研修があるのか把握し、職員を人選し、研修に参加することができた。
○運営推進会議等に管理者以外の職員も参加できるよう配慮している。

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	5	5	1	1	12
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	2	3	5	2	12
③	地域連絡会に参加していますか	1	2	0	9	12
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	4	6	0	2	12

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- 職場内研修については、ミーティング時に講師を職員が行なうことで個々のスキルアップに繋げている。
○ブロック内での事故対策委員会にて情報共有しリスクマネジメントに取り組んでいる。

できていない点

200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること

- 外部研修については、参加回数は少なく参加できる職員が限られている場合もあり、全員が参加することができていない。
○地域連絡会については、どんな地域連絡会が行なわれているのか把握できていないため、参加できていない。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 30年 7月 30日 (14:00～15:00)
9. 人権・プライバシー	メンバー	10人

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？	2人	10人	0人	0人	12人

前回の改善計画

- 今後もミーティング等で個人情報、プライバシー、人権等の研修を行ない、職員の意識向上に努める。
- 個人情報や排泄状況の確認をする際、周りの状況等確認の上プライバシーの配慮に努める。
- 成年後見制度についての学習を行う。

前回の改善計画に対する取組み結果

--	--

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	8	4	0	0	12
②	虐待は行われていない	10	2	0	0	12
③	プライバシーが守られている	1	11	0	0	12
④	必要な方に成年後見制度を活用している	2	3	4	3	12
⑤	適正な個人情報の管理ができている	2	10	0	0	12

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- 身体拘束は行なわれていない。
- 状況や希望に応じて同姓介助にて対応しプライバシーの配慮ができている。
- 事業所ミーティングにて個人情報・プライバシー、人権等の研修を行ない、職員の意識向上に取り組んでいる。
- 現在利用者の中で成年後見制度を活用している方はいないため、必要に応じて活用できるように努める。

できていない点

200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること

- 個人情報についての意識や配慮が足りていないため、スタッフ間での情報共有の際に他者へ聞こえないよう配慮できていない時があった。
- 入浴時やトイレ誘導時に転倒や緊急時に備え戸を開けてしまっている場面もあり、プライバシーの配慮に欠けていることもあった。
- 成年後見制度が必要な方が現在いないため、活用はしていない。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

--